

すっかり冬模様ですね。秋って、いつからいつなのでしょう…



### ゆざまち協力隊のつぶやき



**渡辺真央** @DX推進支援・スマホ道場初代師範  
もう秋か～。なんだか今年は夏が短かった気がする。というか、夏が始まってなかった気がする。私の夏は、西浜の遊佐町民花火大会から始まるのかもしれない と思った夏だった。



**吉田実** @遊佐高暮らしのコーディネーター  
昆虫学者の話によると、虫を気持ち悪いと思うのは、「知らない」からだそうです。差別や偏見、人間も同じなのではないか、そうふと思った秋の夜長。芋虫が苦手なので知るためにイモムシハンドブックを購入した吉田のつぶやきでした。



**竹内万葉詩** @遊佐高暮らしのコーディネーター  
運動不足対策で遊佐から歩いて「ちどり」に。少し汗をかいて、気持ちいい風が吹いて、サウナに行かずとも整ってしまった。v(\*^\_^\*)v 田んぼ道は歌いながら歩けてサイコー！



**渡辺力** @観光振興・ジオパーク推進  
遊佐町に来て1年が経ちました。鹿の角切りや鮭のつかみどりなど、2回目の参加になるイベントも増えてきて、あっという間の1年だったなあと哀愁を感じる秋です。今年はスキーできるかな？



**下村俊太郎** @遊佐高教育コーディネーター  
最近、地区的グラウンドゴルフ大会に出ました！グラウンドゴルフ自体は2回目でしたが、なかなか勘が掴めず結果は6位！でもホールインワンが一回出せたので満足です！



**秦秀平** @DX次世代人材育成支援・スマホ道場 2代目師範  
原因不明の高熱に活動を脅かされてから1ヶ月。まだ本調子とはいきませんが、私の活動も半年を超え、そろそろ本格的に動き出す時期。種は持っているので、しっかりと育てていきたい！



**早坂豊美** @情報発信・水循環保全  
9月から移住してきて、3ヶ月弱。仕事終わりに夕陽を見に行くのが楽しみだった。最近日の入りが16時台になり断念。次は朝日を見に行こうかな(笑)早起きはめちゃくちゃ得意！



**白井駿平** @情報発信・水循環保全  
移住してきて3か月弱。「神殿」生活にも慣れ、寝室にムカデが出ても慌てず対処する強さを手に入れた。一日のカムムシ対処数60匹を記録し、これで遊佐町民レベル5くらいにはなったかな？

### 編集後記

今回号より、協力隊通信制作も情報発信担当にバトンタッチ！ということで、始まりました新企画、「発見！協力隊のお仕事」。いかがでしたでしょうか？ぜひ感想を教えていただけたら嬉しいです！協力隊のこんなことを知りたいというご要望も隨時お待ちしております～(ペイ)



新しい企画が始まるヨ！の11月号



来ちゃいなよ。  
ゆざまち  
遊佐の魅力を発信するWEBメディア



「来ちゃいなよ。ゆざまち」facebook  
@yuzamachicom



「来ちゃいなよ。ゆざまち」Instagram  
@himekuri\_yuza



# 発見！ 協力隊のお仕事 Vol.1

「地域おこし協力隊って、何してるの？」そんな疑問にお答えするこのコーナー。  
今回は、町の「DX」を担当するお二人にインタビューを行いました！

## DX次世代人材育成支援業務担当

### 秦 秀平

はた しゅうへい (愛称: しゅうちゃん)

好きな遊佐町のお店: サンセット十六羅漢

## DX推進支援業務担当

### 渡辺 真央

わたなべ まお (愛称: まーびー)

好きな遊佐町のお店: ドライブインよしの



## 活動の概要

### Q. 普段、どんな活動をしていますか？

子どもたちの育成に関わり、デジタル技術を教える活動をしています。普段は「スマホ道場」師範として活動しながら、子ども向けのデジタル教育プログラムを企画し、その準備を行っています。プログラミング教室などが無い遊佐町では、やはりデジタル教育も遅れがちです。この活動を通して、将来的には、入門から専門的な分野まで学習できる、町ぐるみの支援体制や、プログラミング教育の拠点を作りたいと考えています。子どもたちがたくさん遊び、そしてたくさん学べる環境、そして保護者の方も、遊佐町で安心して子育てをしていただける環境を整えていきたいと考えております。

PICK UP!

### YUZAこども未来ラボ

開催日: 8/22-8/26  
開催場所: 町役場議場など  
イベントの内容: 楽しみながらデジタルを学ぶイベントを複数開催  
来場者数: のべ15名



デジタルで遊びながらデジタルを学ぶ。そんなイベントを渡辺真央隊員と開催しました。渡辺隊員はCanva (キャンバ) デザイン教室、私はPC (パソコン) 音楽制作教室とロボットカー教室を担当。

### Q. 特に力を入れている活動について教えてください。

みんな興味のある分野は違えど、PCに向かう目の色は同じ。「こんなことできた～！」と自慢てくる子どもたちの笑顔を見ると、計画したかいがあったな、と感激してしまいますね。楽しい事の方がやる気が続いて学習効果も高まると考えていて、ご家庭ではちょっと難しいような、楽しく学べる経験を子どもたちに届けられる企画を心がけています。



### 原動力は子どもの夢中な姿

### Q. 活動の中でやりがいを感じるのはどんな時ですか？

子どもたちが目の色を変えて夢中になって挑戦している。そんな姿を見ることが私のやりがいになっています。遊佐の子どもたちって新しい事を覚えるのがすごく早いんです。そんな子どもたちが自分のやりたい事に全力で取り組める環境を作ることが私の仕事です。今まで遊佐町に無かったものを新しく作ることなので、各種調整など難しさを感じることもありますが、日々子どもたちの真剣な顔を想像しながら、活動に取り組んでいます。今後は単発のイベントだけでなく、週1回など定常的な教室の開催も計画していますので、皆様のご協力をお願いするとともに、たくさんのお子さんのご参加をお待ちしております！

たくさん遊んで学べる  
環境をつくる

## 活動の概要

### Q. 普段、どんな活動をしていますか？

DX (デジタルトランスフォーメーション) = “デジタルの力で、普段の生活をちょっと豊かにする”という分野で活動しています。今年で協力隊は3年目。スマホの疑問に一対一でお答えする相談所兼雑談所「スマホ道場」を1年目から企画し、これまでの利用者数はのべ1400名を超えるました。それを活動の中心としながら、そこで培った人脈やデジタルスキルを活かし、小学校のクラブ活動の地域先生をやったりコミュニティラジオで番組を持ったりしています。スマホやPCなどのデジタルツールを使う一歩目を優しく楽しいものにデザインしてあげることで、生活の中で自分で上手に使っていけるきっかけづくりをしています。

PICK UP!

### プロジェクトマッピングクラブin遊佐小

開催日: 年間6回  
開催場所: 遊佐小学校  
イベントの内容: プロジェクトマッピングで動く絵本を作るクラブ  
児童数: 28名



遊佐小学校の4～6年生を対象に行われているクラブ活動の先生として、「プロジェクトマッピングクラブ」を担当しています。

はじめの一歩を  
楽しい体験にしてほしい  
「生活が彩られた」の声が力に  
Q. 活動の中でやりがいを感じるのはどんな時ですか？

「スマホ道場でLINEを教えてもらってから、それまで怖かったLINEが楽しくて、夜も寝れなくて（笑）」「LINEで旧友たちと繋がれて、同窓会を開くことになったよ。」「Canva教室に参加してから、夏休み中ずっとCanvaでなにか作ってました！」などなど。わたしの企画がきっかけでその後の生活が彩られたエピソードを聞いたときに、やりがいを感じます。協力隊の任期も残すところあと半年ありました。活動を通じていろんな世代・立場の方とのつながりを作れたことも、協力隊ならではのやりがいだったなあと思っています。どうぞみなさん今後ともよろしくお願ひいたします！